

事業所内で回覧をお願いいたします。

令和7年3月分(4月納付分)からの健康保険・厚生年金保険の保険料額表

健康保険料率：令和7年3月分～ 適用 厚生年金保険料率：平成29年9月分～ 適用
介護保険料率：令和7年3月分～ 適用 子ども・子育て拠出金率：令和2年4月分～ 適用

Table with columns for Standard Compensation (等級, 月額), Insurance Type (介護保険第2号被保険者, 厚生年金保険料), and Rates. Includes detailed rows for compensation levels from 58,000 to 1,390,000.

- ◆介護保険第2号被保険者は、40歳から64歳までの方であり、健康保険料率(9.76%)に介護保険料率(1.59%)が加わります。
◆等級欄の()内の数字は、厚生年金保険の標準報酬月額等級です。
◆令和7年度における全国健康保険協会の任意継続被保険者について、標準報酬月額の上限は、320,000円です。

○被保険者負担分(表の折半額の欄)に円未満の端数がある場合
①事業主が、給与から被保険者負担分を控除する場合、被保険者負担分の端数が50銭以下の場合は切り捨て、50銭を超える場合は切り上げて1円となります。
②被保険者が、被保険者負担分を事業主へ現金で支払う場合、被保険者負担分の端数が50銭未満の場合は切り捨て、50銭以上の場合は切り上げて1円となります。

令和7年3月分(4月納付分)からの 保険料率のお知らせです

埼玉支部の健康保険料率は変更となります。
9.78% ▶ 9.76%
介護保険料率も変更となります。
1.60% ▶ 1.59%

※健康保険料と介護保険料は労使折半となります。
※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。
※賞与については、支給日が3月1日分より変更後の保険料率が適用されます。
※任意継続被保険者の方は、令和7年4月分の保険料率から変更となります。

健康保険料率9.76%のうち、6.38%分は加入者の皆さまの医療費等に充てられる基本保険料率となり、3.38%分は後期高齢者医療制度への支援金等に充てられる特定保険料率となります。

協会けんぽ 加入者・事業主のみなさまへ

みなさまが自分らしく安心して働けるように。

協会けんぽは、 働くあなたのそばにいます。

元気に働き続けるためには、日々の健康が大切。

しかも、健康であればあるほど、保険料率の伸びを抑えられます。

さらに、上手な医療のかかり方を心がければ、

あなたの支払う医療費や、保険料率の伸びが抑えられます。

「上手な医療のかかり方」と「健康づくり」をはじめませんか？



保険料率の仕組み

実は

保険料率は、都道府県ごとに、
毎年改定されています。

保険料率は都道府県支部ごとの
医療費水準等に基づき決定しています。

1分でかんたん！
あなたの保険料額をチェック

加入支部と標準報酬月額を選ぶだけ！
あなたの保険料額がわかります。



こちらの保険料率
サイトでチェック▼



保険料率の伸びを抑えるためには、
みなさまが上手な医療のかかり方と
健康づくりに取り組むことが大切です。



ご存じですか。上手な医療のかかり方

あなたの医療のかかり方について、あてはまる項目を見直してみましょう。
自己負担の軽減ひいては医療費の適正化につながります。



休日や夜間に
病院に行くことがある。

休日や夜間の受診は、
自己負担が増加します。



同じ病気や症状の治療のために
複数の医療機関を受診する。

体にもお財布にも負担が大きい
「はしご受診」。



ジェネリック医薬品を
使っていない。

医師や薬局に相談して、
ジェネリック医薬品を使いましょう。



気軽に相談できる
医師・薬剤師がいない。

かかりつけ医・薬剤師は、健康相談から
傷病による受診や通院など、健康を
サポートするたのしい存在です。

健康づくりサイクルをまわさないと「もったいない」

健康づくりサイクルをまわして、元気で健康な暮らしを続けましょう！



詳しくはサイトを
チェック▼



みなさまの取組※に応じて、都道府県の保険料率が変わるインセンティブ制度についてはこちら▶
※特定健診受診・ジェネリック医薬品の使用等



協会けんぽ と SDGs

私たち協会けんぽは、健康保険事業の運営を
通じてSDGsに貢献していきます

協会けんぽは持続可能性の観点を踏まえた安定的・効率的な運営を行うとともに、
加入者のみなさまの健康増進に取り組んでいます。
こうした取組を通して、SDGsに貢献していきます。

詳しくはサイトを
チェック▶



3 すべての人に
健康と福祉を



※SDGsとは国連で採択された「持続可能な開発目標」です。

事業主・ご担当者の方へ

従業員の方にも、協会けんぽのwebサイトやこちらのリーフレットをご覧いただき、
上手な医療のかかり方や健康づくりについてご理解いただくようお声がけをお願いします。
また、健診受診の積極的なお声がけをお願いいたします。

